

# トヨコ通信

2014年6月号

ホームページ...http://www.sasada-toyoko.jp/  
Eメール.....sanbai@sasada-toyoko.jp

発行 : 日本共産党大垣市後援会  
発行日 : 2014年6月1日 第145号  
連絡先 : 大垣市室本町5-8  
日本共産党大垣市後援会

部  
内  
資  
料

<笹田区域>  
興文中・西中・西部中  
(宇留生小を除く)  
上石津全域



## 6月議会はじまる

6月議会の会期は6月2日(月)から16日(月)までで、議案は補正予算2件、条例4件、請負契約3件、人事案件2件など17件です。主な議案は、

大垣市副市長の選任について  
一般会計補正予算(第1号)の教育費1億円について  
宇留生小学校屋内運動場及び興文中学校技術棟改築事業に係る労務単価や資材単価の急激な上昇により、入札不調となったため建築工事費を増額する。

- 請負契約の締結について
- ・クリーンセンター基幹的設備改良工事：35億1000万円  
随意契約 (株)IHI環境エンジニアリング中日本事業所
  - ・浄化センター管理本館耐震改修工事：2億7486万円  
事後審査型条件付き一般競争入札 Tsuchiya株式会社
  - ・鶴見ポンプ場建設：3億326万4000円  
事後審査型条件付き一般競争入札  
岐建株式会社



議会報告会(統一会派)  
日時：6月1日(日)1時30分～  
場所：青年の家 別館

### 平成26年第2回大垣市議会定例会日程

2日(月)	9:30	議員総会
	10:00	本会議(提案説明) 文教厚生委員会 議会運営委員会
4日(水)	10時までに一般質問申し込み,抽せん	
9日(月)	10:00	本会議(一般質問)
11日(水)	10:00	子育て支援日本一対策委員会
12日(木)	10:00	建設環境委員会
	13:00	経済産業委員会
13日(金)	10:00	文教厚生委員会
	13:00	企画総務委員会
16日(月)	9:30	議会運営委員会
	10:00	本会議

## 集団的自衛権行使容認反対、秘密法廃止、 原発再稼働反対 もう黙っとれん1000人パレード 6月21日(土) あなたも一緒に歩きませんか?

安倍政権は、どんどんと戦争への道、国民の自由を奪い、生命さえないがしかねない政策を進めています。秘密保護法で、国民の目、耳、口をふさぎ、一方で原発再稼働を急ごうとしています。特に集団的自衛権の行使容認に向けた動きははやく、今国会中に閣議決定がなされてしまう恐れもあり、「黙っていても次の世代のいのちが危ない」と1000人パレード実行委員会が結成され、参加を呼びかけています。

とき：6月21日(土)14時集会開始 / 14時30分パレード出発

ところ：岐阜市 金公園(雨天決行)

主催：6.21もう黙っとれん1000人パレード実行委員会

実行委員長 河合良房(弁護士)

## 集団的自衛権行使で 「殺し殺される」国へ

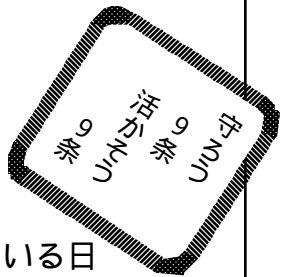
「集団的自衛権」とは、日本が攻撃されていなくても同盟国アメリカの戦争に自衛隊が参戦することです。湾岸戦争やイラク戦争の時は憲法9条に守られ、自衛隊員の血を流すことはありませんでしたが、安倍政権は憲法の解釈を変えるだけで海外に出て戦争する日本にしようとしています。

安倍政権は解釈改憲の最大の理由として尖閣諸島や北朝鮮のミサイルなど日本をとりまく「安全保障環境の変化」をあげており、「いづれ中国と戦争になるのでは」といった市民の声も聞かれます。しかし、尖閣諸島等の問題は二国間による平和外交で解決を探るべきです。尖閣諸島や北朝鮮のミサイルを理由に「集団的自衛権」を持ち出すのは全く理屈が成り立ちません。安倍政権の暴走に元自衛隊員も次々と反対の声を挙げています。

「日本が攻撃されてもいないのに戦争しますか。本当に正気で耐えられますか。私は絶対に嫌です。」「米国と一緒に日本防衛と何の関係もない戦争で命をかけることは何の意味もない。自衛隊も憲法9条に守られてきた。」

### 9条の平和主義を生かしてこそ 国際貢献が可能

アジア・アフリカでボランティア活動をしている日本のNGO(非政府組織)からも批判の声が上がっています。「『非軍事』という日本の平和的イメージは歓迎されているのに、自衛隊が軍事力を行使すればその印象は変わり、必要な人道支援ができなくなる。憲法9条の平和主義を生かした国際貢献こそ日本の強み」と訴えています。



# 年金削減への怒り 審査請求運動で示す

## 安倍政権、大企業優遇で 社会保障制度解体に導く

長いデフレ不況の中で、政府・財界が学んだことは、まずは労働者の権利を奪い賃金を下げることでした。

次に学んだことは、社会保障制度こそが国家予算を大企業のために自由に使えるようにしている邪魔な存在だということだったようです。

民主政権末期の混迷につけこんで、3党合意させた「社会保障と税の一体改革」は、働く世代を終えさまざまな社会保障制度によって高齢期を過ごそうとしている人たちの生活設計を無慈悲に押しつぶそうとしています。

## 高齢者の怒りを示す 年金削減不服審査請求

年金・介護・医療・・・と、高齢者にとってこれほどまでに数多くの制度改悪が同時にのしかかってきたことはかつてないことです。

高齢期を楽しく豊かに過ごすためにつどう全日本年金者組合ですが、また高齢者の生活・権利をまもる活動として年金制度の充実も訴えています。

しかし、その年金が2000年以降、物価の下落を口実にどんどん減ら

されていき、あるうことか、10年以上もまえに、高齢者の生活を配慮して下げなかった分2.5%を下げるなどと言い出し、昨年10月から引き下げはじめたのです。これは引き下げの始まりに過ぎず、その後はマクロ経済スライド(年金保険料を払う現役労働者の数と高齢者の寿命の伸びを予測して支払い可能な年金額に下げていく)が始まると、延々と引き下げが続くのです。

年金者組合では、これまでも数年にわたって議員請願・署名活動など、考えられるあらゆる方法をとってきましたが、これ以上はがまんならないとして、全国的な規模での年金引き下げ不服審査請求運動に踏み切ったのです。

## 全国12万6千人、西濃 516人の審査請求を提出

1月末には、全国でもよりの地方厚生局に審査請求書が提出されましたが、その数は審査請求史上かつてない数で、高齢者の怒りの大きさが示されました。

運動開始の段階では新聞や週刊誌も大きく取り上げていましたが、提出時には、マスコミはほとんど沈黙しました。

しかし、さまざまな分野で国民

の怒りを示していくことで政治を変えていけると、今回の賛同者の多さから確信が持てました。

落語「憲法嘸」で  
今や売れっ子の  
八法亭みややっこ  
大垣に来る



日時：7月21日(祝)  
午後1時30分開場  
ところ：大垣市総合福祉会館  
5階ホール  
主催：日本共産党大垣市後援会  
問合せ：78-6865



2014年5月池田町舟子の様子

# 和気あいあい買い物支援ツアー

「免許証を返上したら、買い物にも行けなくて困っている」という声をあちこちで聞きます。一人暮らしや高齢者世帯が増えて買い物や通院の足の確保に困っている人が増えています。

上石津で行なわれている「買い物支援ツアー」の取り組みを紹介します。上石津町牧田地域で、社会福祉協議会が中心となり、10人乗りの普通自動車を使って大垣方面に買い物ツアーを行なっています。車は社協が提供し、運転手は部落の人が行い、会費1回につ

き300円、運転手の謝礼は1500円です。今は5つの部落で実施され、部落単位でサロンを行い、その場で企画を決めるとのことです。毎週買い物ツアーを行なっているところもあります。大変好評です。すぐに定員いっぱいになるよう、利用者のみなさんは買い物とともに喫茶店に入っておしゃべりができることが楽しみとのこと。

国民の立場で真実を伝え続ける  
赤旗新聞をお読みください。  
日刊紙...3497円 日曜版... 823円

# 大垣市議会議員グリーン車料金 裁判傍聴記(中田としや)

5/22(木)10時。法廷36席は満席。岡田議員からは、かつて議員報酬記者席6席も全て埋まる。岡本弁護士が準備書面を陳述。「最少経費最大効果原則からして、かつては時間的、負担的にもグリーン車を利用することに合理性があった。しかし、現在は列車事情の変化から、グリーン車を利用する必要性はなくなった」。裁判後、報告集会で笹田弁護士から今後の見通しが語られた。「裁判所は結審予定だったところ、こちらから原告の陳述書や証人申請を提出し、結果的に今回はまだ弁論が続く。この間に署名を集めて、1万筆を目指したい」。

岡田議員からは、かつて議員報酬とは別に支払われていた委員会出席費用弁償についてコメントがあった。「議会の委員会に出席する度に毎回2,000円の支払を受けていた。市内から市役所に行く交通費名目の費用は、全国的に世論の批判を浴び、他の自治体と同様に、大垣も平成18年に廃止された。グリーン料金問題もおかしいことは明らかなので、署名を集め、世論の高まりを作りたい」。

次回期日は7/10(木)午前10時  
岐阜地方裁判所にて。